

参加した児童の声



議長を務めた
高橋里佳さん

とても緊張しました。村の今の状況や今後の学校についてよく知ることができて良かったです。



副議長を務めた
菅野翔太さん

ドキドキしたけど、うまくできて良かったです。できれば村の議場でやりたかったです。



小学生議員、村政を問う 村外子育て拠点・除染等について鋭く質問

いいいて村子ども議会が、2月19日に飯野出張所議場で開かれました。今回参加したのは草野・飯樋・臼石小学校の6年生全児童。はじめて目にする議場、村長・教育長や各課長などの村職員、たくさんさんの報道陣に囲まれ、緊張した表情で、村の課題や今後の取り組みなどについて質問しました。
この時の児童たちが村に投げかけた質疑と村からの答弁について紹介します。

子ども議会とは、小学6年生を対象に、模擬議会を通して村の議会や行政が、村民生活にどのように関わっているか理解するために行われるものです。これまで村の議場にて行われていましたが、今回4年ぶりの開催となりました。

この日は、村役場が避難する飯野出張所の議場で、実際の村

議会の一般質問の形式で行われ、6人の代表の児童から出された復興計画や除染・教育環境などの質問に、村長はじめ各課長がそれぞれ答弁しました。答弁に対する再質問も出され、活発な議論のやり取りが行われました。
※紙面の都合上、内容を要約して掲載します。

2/19 6年生が議会体験「子ども議会」

Q 村外子育て支援施設・子育てカフェの具体的な整備予定について



1番 松田亜優さん

A スクールバスでの通学の負担をいからかでも軽減するため、飯野町に村外子育て拠点となる復興住宅の建設を進めています。この関連施設として、お母さんたちの教育・子育て相談コーナーや公園も併せて建設予定です。平成26年3月の完成を目指しています。

Q キッズガーデンはどのような施設か。大きな図書館も設置希望。



2番 一ノ安里さん

A 村外子育て拠点の関連施設として整備するもので、現在、具体的な内容について検討を進めているところです。図書館については、大きな図書館とはいきませんが、移動図書館が飯館村に贈られました。定期的に巡回していますので、ぜひ利用してください。

Q 臼石周辺の放射線量は。帰村予定の2年後までに除染完了するか。



3番 佐藤琢真さん

A 国が測定した1月4日の臼石小学校庭の空間線量率は、1時間当たり1メートル高さで0.99マイクロシーベルトです。村の除染は国の計画で行うことになっていますが、平成25年12月までに住宅や学校、村の全ての田んぼや畑などを除染するようになっていきます。

Q 新しい給食センターの設置は。給食食材の検査結果の公表は。



4番 山本美優希さん

A 新しい給食センターは、飯野町に5月ごろ完成予定です。6月ごろから新しい給食センターで作った給食を皆さんに届けられるようになると思います。給食の放射線量を測定した結果は、村ホームページなどに載せて公表する予定です。

Q エコ住宅の建設や風力発電などの進捗状況と今後の見通しは。



5番 高橋未来さん

A 帰村のための村内拠点の整備には、再生可能エネルギーを多く取り入れ、環境に配慮した取り組みを進めたいと考えています。大火山の村営牧場跡を利用した10メガワットの太陽光発電施設の建設を進めており、木質バイオマス発電施設も建設に向け調査などを行っています。

Q スクールバスの運行について、今後どのくらい短縮されるか。



6番 細杉睦輝さん

A 村にはスクールバスが8台ありますが、それでは足りないのです。バス会社の観光バスをスクールバスとして利用しています。これからのバスの台数を増やし、コースも見直して、子どもたち全員が1時間以内に通学できるようにしたいと考えています。